

「考える力」を育てる

思いやりと私たちが主人公を伝える

～租税教室出前講座のご案内～

「税って、お金の話だけじゃない。」学校、消防、道路、医療、防災…。私たちの暮らしは、多くの人が誰かを支え、支えられることで成り立っています。私たち栗原法人会青年部会が大切にしているのは、「税を通して、社会を支える“思いやり”を考えること」です。知識を覚える授業ではなく、生徒自身が考え、話し合い、気づきを得る授業を目指しています。



2校時活用・グループワーク型授業

生徒が自ら考え、仲間と話し合いながら答えを探していく参加型授業です。

【授業テーマ例】

- 「公平」と「平等」は何が違うだろう？
- 「橋を作るための税金」をどう集めたら公平？
- 限られた予算なら何を優先する？
- 「豊かなまち」とはどんなまち？
- 税金がなかったら社会はどうなる？



生徒の発想が授業を動かします

グループワークでは、毎回私たち大人の想像を超える提案や意見が生まれます。生徒同士が「それもいいね」「でもこういう考え方もあるよね」と意見を交わしながら、多様な価値観に触れていきます。

私たち講師自身も、毎回多くの学びをいただいています。

※正解を覚える授業ではなく、多様な考え方に触れ、
自分の考えを持つ授業です。

栗原法人会青年部会の租税教室「安心の実績」

- 栗原市内小中学校 約7割で租税教室を担当
- 栗原市租税教育推進協議会推薦講師が訪問
- 地域で活躍する青年経営者等が講師を担当
- 多くの小・中学校で継続実施

学校の先生方へ

社会科・公民・探究学習・キャリア教育・主権者教育にもご活用いただけます。

授業内容や実施時期、50分授業から2校時連続授業まで、ご希望に応じて対応いたします。

お気軽にご相談ください。

生徒たちへの最後の宿題

【宿題】

- ・思いやりを忘れないこと
- ・自分たちが社会の主人公であること

期限：大人になるまで



令和7年度中学校租税教室 実績

私たちが目指すのは「税を学ぶ授業」ではなく、「未来を考える授業」です。

公益社団法人栗原法人会青年部会

【お問い合わせ】

TEL :

担当 :



Instagram QRコード